

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ドーハ日本人学校] 担当教諭名 [荒尾 敏雄] (小学部5・6年 9名/中学部 2名)
 交流相手国 [カタール]
 海外学校名 [Abdul Rahman bin Jassim Preparatory Independent school] 担当教諭名 [Osama Rashwan]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	図画工作	表し方を工夫して、表現に込めた思い	8
	学級活動	協力し合って	3
	総合的な学習の時間	アラビア語、英語を使って伝えよう	8

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	日本とカタールの文化の紹介
絵に込めたメッセージ	日本のよさをカタールの人に、もっと知ってもらいたい。同様に、カタールのよさを日本人に知ってもらいたいという願いが込められている。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
子ども同士が、TV会議だけでなく、直接出会うことができたことがよかった。それによって、日本やカタールの文化をお互いに伝え合うことができた。子どもたち、教職員も、カタールに対する意識を変革することができた。	子どもたちは、普段学習している英語、アラビア語を使って、相手校の生徒とコミュニケーションを取ることができたが、話し合う時間を十分に確保できなかったことが課題である。また、相手校との交渉、連絡が個人メールの使用のみで、フォーラムを活用できなかったことも課題である。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> ・カタールの地元新聞で記事を掲載してもらった。 ・相手校の先生に、Youtube の映像を制作してもらいアップしてもらった。 ・学校HPに交流会の様子をアップした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事は校内に掲示し、保護者にも見ってもらった。在カタール日本国大使にも交流会に参加してもらった。素晴らしい交流会であったと保護者にも、大使にも褒めていただくことができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10月	アートマイルプロジェクトについての説明を行う。	一昨年前、昨年と、アートマイルに参加したことがある児童もおり、今回の活動を楽しみにしている様子であった。	2
情報収集	10月 ～ 11月	カタールの文化について調べる。	校外学習と関連付けて調べ学習を進めた。	5
テーマ検討	11月	TV会議を行い、自己紹介や学校紹介、絵のテーマについて伝え合うことができた。	子どもたちは日本の各都道府県から来ているので、それぞれの地域の特色を描こうとアイデアを出すことができた。	2
制作	11月 ～ 12月	壁画の制作を始める。 相手校の生徒が本校に来校し、直接出会って交流会をすることができた。	みんなで協力して、絵を描くことができた。	9
鑑賞	2月 3月	相手校を訪問し、直接出会って交流会をすることができた。 交流会の振り返りと絵の鑑賞をした。	全校児童生徒に見てもらい全員で鑑賞をした。相手校の絵がとても上手であり、カタールのことをよく知ることができた。	1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	子どもたちは日本の各都道府県から来ているので、それぞれの地域の特色について調べることができた。
異文化の理解	A	5	直接出会って交流会を行ったので、カタールの舞踊やイスラムの歌などを知ることができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	アラビア語の簡単な表現、英語を使ってコミュニケーションをとることができたが、時間は十分ではなかった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	児童生徒は、iPadを使ってよく調べることができた。教師による情報発信(学校HPを使って)はよくできた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	直接出会って二回も交流することができたので、相手校の生徒と仲良くなることができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	絵を描く際には、協力し合う姿がよく見られた。
学習を追究する意欲	A	4	日本とカタールの文化について進んで調べることができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	もう少し時間をかけてもよかった。
作品を鑑賞する力	A	5	全校児童生徒で絵を鑑賞することができたのがよかった。カタール側の絵をじっくりと見て鑑賞することができた。